

第4回 岩手の若者部会における主な意見等

- ① 小、中、高、大学生に対するアンケートを継続的に実施することが必要。（調査対象となる学校を広く選定することのほか、一度県外に出た人たちを含めた意向を確認することや、原因分析に資するような設問が重要。）
- ② 計画を推進する上では、行政サイドの抜本的なIT化と働き方改革が必要。また行政「経営」という視点は重要であり、引き続き計画の文言に盛り込んでいくことが必要。
- ③ 外国人（研修生を含む）にとって、魅力的な岩手とすることが重要。
- ④ 新しい総合計画として「尖った」内容も盛り込むべき。例えば、家族の分野でのLGBTや、どこでもWi-Fiにつながる環境などを盛り込むことも重要ではないか。